

内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪
2026 年度 第 80 回全日本総合バドミントン選手権大会 要項

- 1 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
- 2 主 管 東京都バドミントン協会
- 3 後 援 スポーツ庁・東京都・調布市・公益財団法人東京都スポーツ協会
(予 定) 公益社団法人調布市スポーツ協会・一般財団法人上月財団
- 4 協 賛 株式会社 JTB・ヨネックス株式会社・CRG ホールディングス株式会社
(昨年度実績) ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社・味の素株式会社
- 5 期 日 2026 年 12 月 24 日 (木) ～12 月 30 日 (水)
- 6 会 場 京王アリーナ TOKYO (武蔵野の森 総合スポーツプラザ)
〒182-0032 東京都調布市西町 290-11 電話 042-488-8607
京王線「飛田給駅」下車徒歩 9 分
- 7 種 目 男子単・複、女子単・複、混合複
- 8 競技規則 2026 年度 (公財) 日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 9 競技方法 各種目ともトーナメント方式とし、3 位決定戦は行わない。
スコアリングシステムは、1 ゲーム 15 点 (延長は 21 点まで)、3 ゲーム (2 ゲーム先取) 制で行う。
- 10 使用用具・用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定審査合格用具・用器具及び 2026 年度第一種検定合格シャトルを使用する。
- 11 参加資格 2026 年度 (公財) 日本バドミントン協会登録会員で下記に該当する者。
 - (1) 本選出場有資格者
 - A. 2025 年度全日本総合選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 8 位以内
 - B. 2026 年度全日本社会人選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 8 位以内
 - C. 2026 年度全日本学生選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 4 位以内
 - D. 2026 年度全日本教職員選手権大会 ランキング男女単・複 2 位以内
 - E. 2026 年度全国高等学校選手権大会 ランキング男女単・複 2 位以内
 - F. 2026 年度全日本ジュニア選手権大会 ランキング男女単・複 (ジュニアの部) 2 位以内
 - G. 日本ランキングサーキット 2026 大会後発表の日本ランキング
男女単・複、混合複 8 位以内
 - H. 予選男女単・複、混合複 通過者 若干名
 ※出場する男女単・複、混合複 各種目の 2026 年 11 月発表の日本ランキングにおいて、
 今大会に参加する上位 16 までの予選出場有資格者を本選出場有資格者とする。
 - (2) 予選出場有資格者
 - A. 2026 年度全日本社会人選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 9 位～16 位
 - B. 2026 年度全日本学生選手権大会 ランキング男女単・複、混合複 5 位～8 位
 - C. 2026 年度全日本教職員選手権大会 ランキング男女単・複 3 位～4 位
 - D. 2026 年度全国高等学校選手権大会 ランキング男女単・複 3 位～4 位
 - E. 2026 年度全国中学校バドミントン大会 ランキング男女単・複 優勝者
 - F. 2026 年度全日本ジュニア選手権大会 ランキング
男女単・複 (ジュニアの部) 3 位～4 位
 - G. 日本ランキングサーキット 2026 大会後発表の日本ランキング
男女単・複、混合複 9 位～16 位
 - H. 日本ランキングサーキット 2026 大会 男女単・複、混合複 8 位以内
 - I. 地区推薦男女単・複、混合複 各 1 名及び 1 組

- J. (公財) 日本バドミントン協会推薦者 若干名
- (3) コーチ席に入る部長、監督、コーチ、マネージャーは、大会運営規程第4章第17条の規定により、2026年度(公財)日本バドミントン協会の会員登録を必要とする。
したがって、別途通知する「ADカード事前申請書」に会員登録番号を記載すること。

12 組合せ (詳細は、「【別 紙】組合せ基準」を参照。)

(1) 予選組合せ

- ① (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、別紙組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・日程：2026年11月21日(土)
・会場：(公財) 日本バドミントン協会 会議室
- ② 出場する男女単・複、混合複 各種目の2026年11月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位16までの予選出場有資格者を本選出場有資格者とする。
- ③ 組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。

(2) 本選組合せ

- ① (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、別紙組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・日程：2026年12月24日(木) 16時00分～
・会場：京王アリーナ TOKYO 1F ホワイエ (予定)
- ② 出場する男女単・複、混合複 各種目の2026年11月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位16までの予選出場有資格者を本選出場有資格者とする。
- ③ 組合せ時の本選16シード位置は、2026年11月発表の日本ランキング順位により決定する。尚、(公財) 日本バドミントン協会推薦者のダブルスにおいて日本ランキング掲載が無い組み替え新ペアに関しては、個人ポイントの合算として日本ランキング相当順位とする。
- ④ 予選各勝ち上りは、予選ブロック番号で本選組合せを行う。
- ⑤ 組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。

(3) 本選ドロー数について

- ① 本選ドロー数は32ドロー、又は36ドロー、38ドローとする。
- ② 判断基準としては、以下のとおりとする。
・予選勝ち上がりの為のマッチ数が2マッチ以内となる種目は、本選32ドローとする。
・本選32ドローとした場合に、予選勝ち上がりの為のマッチ数が3マッチ以上となる種目は、本選36ドロー又は38ドローとする。予選勝ち上がりの為のマッチ数が2マッチ以内とする。
・申込締め切り時(2026年10月30日(金) 17時締め切り)の参加プレーヤー数をもとに、予選組合せ会議にて決定する。

(4) 出場プレーヤーの棄権の扱い

- ① 棄権の扱い：2026年11月13日(金) 17時までとし、エントリーしない事とする。
② 棄権については、必ず棄権届により申請を行うこと。

(5) 本選出場16シード権保有プレーヤーの棄権の扱い

- ① 棄権の扱い：棄権届による申請は、2026年12月23日(水) 17時までとする。(時間厳守)
② 上記による棄権においては、シード位置を繰り上げる。

13 日 程	2026年12月24日(木) 16:00 代表者会議及び本選抽選 (会場：京王アリーナ TOKYO 1F ホワイエを予定)		
	12月25日(金)	各種目	予選
	12月26日(土)	各種目	1・2回戦
	12月27日(日)	各種目	2・3回戦
	12月28日(月)	各種目	準々決勝
	12月29日(火)	各種目	準決勝
	12月30日(水)	各種目	決勝

14 参加費納入方法

- (1) 1名1種目 11,000円、高校生以下 5,500円
- (2) 都道府県協会で一括とりまとめの上、次の口座へ納入のこと。
金融機関 みずほ銀行 新宿支店 口座番号 普通 5715619
口座名 東京都バドミントン協会 山中達雄
※現金書留による申込みは受け付けません。

15 参加申込方法

- (1) 申込期間：2026年10月7日（水）から2026年10月30日（金）17時まで（締め切り厳守）
- (2) 申込方法
各地区代表者は、地区推薦に当該する選手を所定の地区推薦書にまとめ選手登録している各都道府県協会に地区代表者捺印後のPDFスキャンデータをメールにて連絡すること。また、地区推薦書のPDFスキャンデータとExcelデータを下記にメール送信すること。
各都道府県協会は、所定の参加申込書（地区推薦者含む）を作成し、所属協会会長印を捺印の上、PDFスキャンデータとExcelデータを下記にメール送信すること。この時、各所定の参加申込書の他に、確認の為として各地区代表者捺印後「地区推薦書」PDFスキャンデータを必ず添付すること。
 - ・（公財）日本バドミントン協会 事務局
電子メール baj-jigyo@badminton.or.jp
 - ・東京都バドミントン協会 2026年度第80回全日本総合バドミントン選手権大会事務局
電子メール jimusho.tokyo-to-ba@r3.dion.ne.jp
- (3) 参加申込締め切り 2026年10月30日（金） 17時必着のこと
郵送、電話・FAXによる申込みは受け付けません。
※「地区推薦書」の提出期限は、「申込締め切り」と同様とする。

16 棄権届（申込後の棄権）

- (1) 大会を棄権する場合は、所定の棄権届を（公財）日本バドミントン協会及び主管団体（東京都バドミントン協会）に提出する事。
尚、棄権届フォーマットは、申込案内時に各都道府県協会及び地区代表者に参加申込書と一緒に送付する。
- (2) 怪我や病気による棄権の場合は、医師の診断書を提出すること。
- (3) 出場プレイヤーの棄権の扱い
 - ・ 出場プレイヤーにおいては、2026年10月30日（金）までに棄権届による申請が有った場合、エントリーとしない事とする。
 - ・ 本選16シード以内のプレイヤーの棄権においては、2026年12月23日（水）17時までに棄権届による申請が有った場合は、本選組合せ時に本選16シード位置を繰り上げる。
これにより本選16シードに空きが生じた場合は、他の本選出場プレイヤーによる抽選枠とする。

17 表彰

- (1) 男子単・女子単の優勝者に内閣総理大臣杯及び賞状を授与する。
男子複・女子複・混合複の優勝者に文部科学大臣杯及び賞状を授与する。
- (2) 各種目とも優勝者に（公財）日本バドミントン協会会長杯を授与する。
- (3) 各種目とも3位までの入賞者に（公財）日本バドミントン協会メダル及び賞状を授与する。
- (4) 表彰
 - ・ 3位表彰は、2026年12月29日（火）各種目準決勝戦終了後に行う。
表彰場所 京王アリーナ TOKYO 1F ホワイエ（予定）
 - ・ 優勝、準優勝表彰は、2026年12月30日（水）各種目決勝戦終了後に行う。
表彰場所 京王アリーナ TOKYO 1F メインアリーナ

18 大会事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-22-37 ストーク西新宿 401 号
東京都バドミントン協会
第 80 回全日本総合バドミントン選手権大会事務局
電話 03-3365-2785 F A X 03-3365-2100
電子メール jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp

19 備 考

- (1) 競技用ウェアは、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
ウェア(上衣)の背面には、『都道府県名』または『チーム名』を表示すること。
尚、文字列の大きさについては大会運営規程第 24 条による。
また、準々決勝から着用するウェアは 1 マッチを通じて色の変更は認められない。
ダブルスのプレーヤーはペアと、マッチ中色とデザインについては同じもの、または類似したシャツとショーツ(または同等の衣類)を着用しなければならない。
対戦相手のプレーヤー/ペアが明確に異なる色のウェアを着用していない場合は、大会シード順位の低い、または、直近の日本ランキング順位の低いプレーヤー/ペアがウェア色を変更しなければならない。(大会運営規程第 23 条による。)
- (2) アンチ・ドーピングについて
 - ①本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
 - ②本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
 - ③大会参加時 18 歳未満の者については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできるものとする。
 - ④本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。尚、違反の種類によっては、サポートスタッフ(監督、コーチ、チームドクター等)もその対象となる場合がある。
 - ⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。
- (3) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行うが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入しているので、必要な場合は(公財)日本バドミントン協会ホームページの「**第1種大会傷害保険事故連絡票**」を確認すること。
- (4) 大会参加に際して提出される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- (5) 本大会に出場する競技者及びコーチ席に入る部長、監督、コーチ、マネージャーは、本大会への参加に際し、本大会の主催者である日本バドミントン協会及び東京都バドミントン協会、(以下、「主催者等」という)が、大会における肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
また、主催者等が肖像並びに撮影、配信、二次的利用などを行うにあたり、本業務を第三者に委託することがあることを予め了承するものとする。
 - ①大会に関連して肖像、氏名、音声、略歴、記録等(以下、「肖像等」という)の撮影、収録、収集、編集(以下、「撮影等」という)に関すること
 - ②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること
 - ③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次的利用に関すること
- (6) 練習時間については、大会 H P に公開する。

【別 紙】 2026 年度第 80 回全日本総合バドミントン選手権大会組合せ基準

1 予選組合せ

日 程 : 2026 年 11 月 21 日 (土)
会 場 : (公財) 日本バドミントン協会 会議室
主旨説明 : レフェリーより
組 合 せ : (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、下記組合せ方法に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・組合せは、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順にて行う。
組合せ結果 : 組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。
そ の 他 : 本選ドロー数 (32 ドロー又は 36 ドロー、38 ドロー) について、決定する。

2 本選組合せ

日 程 : 2026 年 12 月 24 日(木) 16 時 00 分から
会 場 : 京王アリーナ TOKYO 1F ホワイエ (予定)
主旨説明 : レフェリーより
組 合 せ : (公財) 日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、下記組合せ方法に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
・予選各勝ち上りは、予選ブロック番号で本選組合せを行う。
・組合せは、男子単、女子単、男子複、女子複、混合複の順にて行う。
組合せ結果 : 組合せ結果及びタイムテーブルは、大会HPに公開する。

3 組合せ方法

- ①2026 年 11 月発表の日本ランキングにおいて、今大会に参加する上位 16 までの者を本選 16 シード権保有プレーヤーとする。これを全種目に適用する。
尚、(公財) 日本バドミントン協会推薦者のダブルスにおいて日本ランキング掲載が無い組み替え新ペアに関しては、個人ポイントの合算として日本ランキング相当順位とする。
- ②本選組合せは、まず、日本ランキング順位で 1 番目から 16 番目までの本選 16 シード権保有プレーヤーを上位から順に第 1 シードから第 16 シードに入れる。ランキング順位及びポイント数が同数の場合は抽選で順位を決める。
- ③日本ランキング順位で上位から 16 番目までのプレーヤーにおいて予選出場有資格者は本選出場有資格者とし、本選 16 シード位置とする。
- ④予選組合せは、2026 年 11 月発表日本ランキング順位で上位から 16 番目までの予選出場有資格者は本選出場有資格者として予選より除いて、予選組合せを行う。
- ⑤予選各勝ち上りは、予選ブロック番号で本選組合せを行う。
- ⑥予選及び本選の組合せは、大会運営規程 第 5 章「大会の組合せ方法」第 28 条・第 29 条・第 30 条による。
 - ・第 28 条
組合せは、当該大会のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
 - ・第 29 条
ダブルスにおけるパートナーが同一大会のシングルスにそれぞれ出場する場合のシングルの組合せは、原則として等分に分けるものとし、事情によっては相異なる 1/8 に組み入れることを認める。
 - ・第 30 条
前年度の同一大会の第 1 回戦に対戦したプレーヤー及びチーム (※) が、再び第 1 回戦で対戦することを避けなければならない。(※ 本大会は、個人戦の為チームに関しては適応外とする。)
- ⑦本選シード位置は、大会運営規程 第 32 条による。
- ⑧大会運営規程 第 31 条は適用しない。第 1 回戦の同一都道府県プレーヤー同士の対戦もありえる。
 - ・第 31 条
同一都道府県より複数の参加がある場合は、できうる限り等分に分けなければならない。

- ⑨組合せは、初めに本選 16 シード権保有プレーヤーのシード枠を決定し、つぎに、本選 16 シード権保有プレーヤー以外のプレーヤーの組合せを行う。ただし、大会運営規程第 29 条及び第 30 条を配慮し、同条に該当するプレーヤーを優先して組合せを行う。
- ⑩組合せで、前年度大会（2025 年度全日本総合バドミントン選手権大会）の第 1 回戦と同一の対戦が生じた場合は、組合せをやり直す。
- ⑪棄権の取り扱い
- ・本選 16 シード以内のプレーヤーにおいて、2026 年 12 月 23 日（水）17 時までに棄権申請があった場合には、本選組合せ時に本選 16 シード位置を繰り上げる。
これにより本選 16 シードに空きが生じた場合は、他の本選出場プレーヤーによる抽選枠とする。